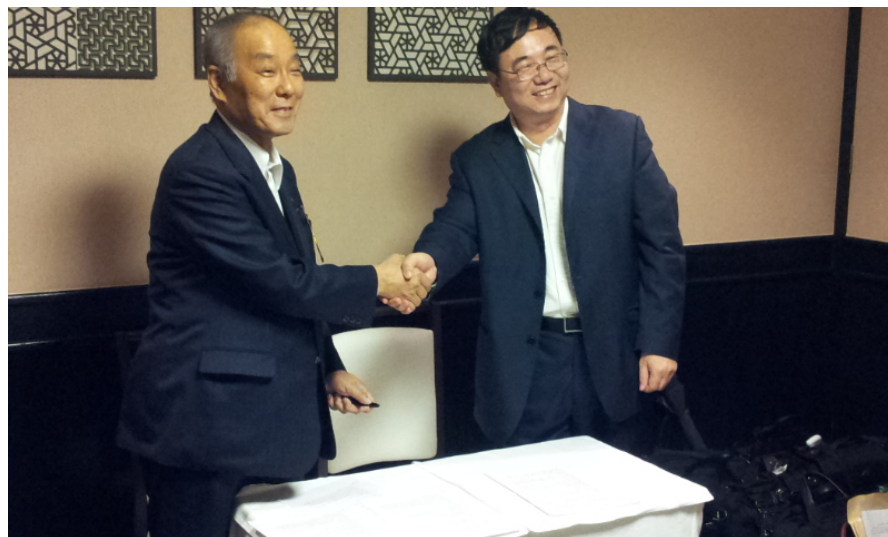


- 中国華電集団(華電電力科学研究院)と三菱重工業(株)は  
6月18日～25日、日本にて技術交流会を実施
- 技術交流会にて、両者は、以下の覚書を締結  
覚書概要: 中国における高効率なガス分散型エネルギーシステムの  
先進技術開発と商業化(事業化)に関する共同での取り組み。



華電電力研究院 応院長と三菱重工業 佃副社長



華電電力研究院 応院長と三菱重工業 前川常務

中国向天然ガス分散型電源事業の取り組み事例を以下の通り紹介。  
今後もセミナーやフォーラムを実施し、協業進展を図る。

- MEGANINJAの導入事例紹介

- 東莞新奥燃気集団殿向け  
(エネルギーサービスに関する  
基本協議書に基づく)
- MEGANINJA 1,500kW × 2台
- 2012年6月 稼動開始



- 中国分散型電源事業展開に向けた上海での取り組み事例紹介

- 上海ディーゼルとの事業提携
  - 合併会社設立(2012/3調印)
  - 実証モデルプラント導入計画
- 「ガス分散型電源  
エンジニアリングセンター」の設立



## 上海汽車グループ会社の上海ディーゼルとの合弁会社

### 合弁会社概要

### 「上海菱重発動機有限公司」を設立

#### ディーゼルエンジンの生産・販売会社

投資額 : 4.0億元(50億円)

人員 : 75名(2012年末)

生産能力 : 1,500台/年(2014年)  
3,000台/年(2016年)

生産機種 : 三菱ディーゼルエンジン  
(SRシリーズ)

出力 : 500~1,600kW

三菱重工のライセンスにより生産・販売



将来計画 : 部品共通化が可能なガスエンジンシリーズ<GSRシリーズ>の生産・販売を計画

### 実証モデルプラント計画

- ・MEGANINJAガス分散型電源プラント 1,500kW×2台
- ・上海市内(需要地近傍)にコージェネプラントを設置、  
自社で使いきれないエネルギーを近隣に供給する  
実証モデルを構築





2012年10月1日

## 「ガス分散型電源エンジニアリングセンター」設立

菱重発動機系統(深圳)有限公司 上海代表処に設置



所在地: 上海市 南京西路

- システムエンジニアリング
- エネルギーソリューション  
事業コンサルティング
- モニタリング(運用・制御)センター
- コージェネシステム機器調達
- アフターサービス

約20名



<モニタリング>

